

循 社 第 1 1 5 号
令和2年5月12日

各市町村廃棄物行政主管課長 様
関係一部事務組合事務局長 様

千葉県環境生活部循環型社会推進課長
(公印省略)

新型コロナウイルス対策におけるアルコール検知器の使用に
当たっての留意事項について

本県の廃棄物行政の推進につきましては、日頃から御尽力を頂き感謝いたします。

さて、このことについて、別添のとおり令和2年5月11日付け事務連絡により、環境省環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課及び廃棄物規制課から、通知がありました。

つきましては、当該事務連絡を参考に、適切なアルコール検知器の使用に努めていただくとともに、引き続き感染防止に万全を期すよう収集運搬業者等へ周知していただきますようお願い申し上げます。

担 当 資源循環企画室 電 話 043-223-2758 E-mail : e-sigen@mz.pref.chiba.lg.jp

事 務 連 絡
令和 2 年 5 月 11 日

各都道府県・各政令市
一般廃棄物行政主管部（局）
産業廃棄物行政主管部（局） 御中

環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課
廃棄物規制課

新型コロナウイルス対策における
アルコール検知器の使用に当たっての留意事項について

廃棄物行政の推進については、かねてより格別の御尽力を頂き御礼申し上げます。
廃棄物の収集運搬時等における安全確保の一環として、アルコール検知器の使用による酒気帯びの有無の確認等を実施されていることと思いますが、今般、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、アルコール検知器の使用方法等については、国土交通省の事務連絡やアルコール検知器協議会から示された「新型コロナウイルス対策に対応したアルコール検知器使用にあたっての留意事項」を踏まえ、下記のとおり、貴管下廃棄物処理業者及び市区町村に周知いただくとともに、廃棄物処理業務の実施に遺漏なきようお願いいたします。

記

1. アルコール検知器の使用にあたっての留意事項

アルコール検知器を介しての新型コロナウイルスのみならず他の感染症の感染については、ストローを使用者ごとに取り替える等、使用者同士で直接的に接触を避けることにより、感染する可能性は極めて低いと考えられる。加えて、自社で使用する検知器のメーカーに問い合わせた上で、機器に応じた適切な除菌方法による検知器の除菌や、複数人でのアルコール検知器の使いまわしを避ける等の措置も検討すること。

（参考）国土交通省

「新型コロナウイルス感染症対策下におけるアルコール検知器の取扱いについて」（令和 2 年 4 月 24 日付け事務連絡）

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/special/data/sp20200424.pdf>

(参考) アルコール検知器協議会ウェブサイト

「新型コロナウイルス対策に対応したアルコール検知器使用にあたっての留意事項」

<https://j-bac.org/topics/2020/95195/>

2. アルコール検知器の誤検知の防止について

新型コロナウイルス対策の一つとして、アルコール除菌剤の使用による影響と思われるアルコール検知器の誤検知の発生が多く報告されているため、アルコール検知器にアルコール除菌剤を使用する際には、アルコール検知器協議会が作成する「新型コロナウイルス対策に対応したアルコール検知器の使用にあたっての留意事項」を参考に、以下の点に留意すること。

- ・アルコール検知器を使用する際は、室内を事前に十分換気するか、風通しの良い環境を確保すること
- ・手指用のアルコール除菌剤は高濃度のアルコールが含まれており、特にジェルタイプの場合手指に付着したアルコールが完全に乾燥するまで時間がかかることがあるため、十分石鹸で手指洗いを行ってからアルコール検知器を使用すること
- ・アルコール検知器の近くに、アルコール消毒液又はアルコールを含む除菌剤や手指洗浄剤を置かないこと
- ・高濃度のアルコールや次亜塩素酸消毒液の影響を受けた場合、検知器(センサ)の耐久性、精度にも影響し、機器が故障する恐れもあること、また、アルコール検知器各社の機器特性もあることから、自社で使用する検知器のメーカーに問い合わせた上でアルコール除菌剤等を使用すること

(参考) アルコール検知器協議会ウェブサイト

「アルコール除菌剤等による検知器への影響について」

<https://j-bac.org/files/files20200317130408.pdf>

「新型コロナウイルス対策に対応したアルコール検知器の使用にあたっての留意事項」 (別添)

<https://j-bac.org/files/admission/files20200420173356.pdf>

別添

COVID-19

新型コロナウイルス対策に対応した アルコール検知器使用

にあたっての留意事項

新型コロナウイルスの対策として、手洗いとアルコール除菌が基本となっていますが、手指や検知器をアルコールで除菌した直後の測定による誤検知が散見されています。このため当協議会では、新型コロナウイルス対策を徹底しつつ、アルコール除菌による誤った判定を防ぐために、以下の4つの手順を推奨します。



手順①

手指を
アルコール除菌



手順②

石鹸で手指洗い



手順③

アルコール検知器
の使用



手順④

手指を
アルコール除菌



- ◎アルコール検知器を使用する際は、室内を事前に十分換気するか、風通しの良い環境を確保してください。
- ◎手指用のアルコール除菌剤は高濃度のアルコールが含まれており、特にジェルタイプの場合手指に付着したアルコールが完全に乾燥するまで時間がかかることがありますので、十分石鹸で手指洗いを行ってからアルコール検知器を使用してください。
- ◎また、アルコール検知器の近くに、アルコール消毒液又はアルコールを含む除菌剤や手指洗浄剤を置かないでください。数値表示したり、数値がゼロに戻りにくくなる可能性があります。

※アルコール検知器の除菌方法は、各社の機器特性もありますので、ご使用メーカーにお問い合わせください。



アルコール検知器協議会
JAPAN BREATH ALCOHOL TESTING CONSORTIUM

事 務 連 絡
令和 2 年 4 月 24 日

公益社団法人全日本トラック協会長 殿
一般社団法人公営交通事業協会長 殿
一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会長 殿
一般社団法人全国個人タクシー協会長 殿
一般財団法人全国福祉輸送サービス協会長 殿
公益社団法人日本バス協会長 殿
一般社団法人全国霊柩自動車協会長 殿

国土交通省
自動車局安全政策課長

新型コロナウイルス感染症対策下におけるアルコール検知器の取扱いについて

道路運送法令・貨物自動車運送事業法令では、自動車運送事業に係る輸送の安全を確保するため、運転者の変化を見逃すことのないよう、自動車運送事業者に対して乗務前後の運転者への点呼を行い、アルコール検知器の使用による酒気帯びの有無の確認等を実施することが義務づけられているところです。

今般、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、アルコール検知器の使用方法等については、アルコール検知器協議会の知見を踏まえ、下記のとおり留意することが適当と考えられるので、傘下会員に対する周知と併せ、引き続き感染予防を徹底して頂く旨の要請をお願いします。

記

1. アルコール検知器の除菌について

アルコール検知器を介しての感染に関し、新型コロナウイルスのみならず他の感染症については、ストローを使用者ごとに取り替える等により、使用者同士で直接的に接触しないことから、感染する可能性は極めて低いと考えられます。

このため、アルコール検知器を除菌することや、車両に備えられている携帯型アルコール検知器を活用する等複数の検知器を使用すること等により感染防止を徹底することも一案です。除菌に際しては、機器によって適切な除菌方法が異なることから、自社で使用する検知器のメーカーに問い合わせることが適当です。(※1)

2. アルコール検知器の誤検知の防止について

手指や検知器をアルコールで除菌した直後にアルコール検知器を使用すると、揮発したアルコールにより誤検知する可能性があることから、必要に応じてアルコール検知器協議会の作成したチラシ(※2)を参考にする事、除菌後一定時間を置いてからアルコール検知器を使用すること等の措置を採ることが適当です。

(※1) 問合先については、アルコール検知器協議会ホームページ内に掲載予定です。

(※2) アルコール検知器協議会ホームページ内

「新型コロナウイルス対策に対応したアルコール検知器の使用にあたって
の留意事項」 <https://j-bac.org/topics/2020/95195/>

COVID-19

新型コロナウイルス対策に対応した アルコール検知器使用

にあたっての留意事項

新型コロナウイルスの対策として、手洗いとアルコール除菌が基本となっていますが、手指や検知器をアルコールで除菌した直後の測定による誤検知が散見されています。このため当協議会では、新型コロナウイルス対策を徹底しつつ、アルコール除菌による誤った判定を防ぐために、以下の4つの手順を推奨します。



手順①

手指を
アルコール除菌



手順②

石鹸で手指洗い



手順③

アルコール検知器
の使用



手順④

手指を
アルコール除菌



- ◎アルコール検知器を使用する際は、室内を事前に十分換気するか、風通しの良い環境を確保してください。
- ◎手指用のアルコール除菌剤は高濃度のアルコールが含まれており、特にジェルタイプの場合手指に付着したアルコールが完全に乾燥するまで時間がかかることがありますので、十分石鹸で手指洗いを行ってからアルコール検知器を使用してください。
- ◎また、アルコール検知器の近くに、アルコール消毒液又はアルコールを含む除菌剤や手指洗淨剤を置かないでください。数値表示したり、数値がゼロに戻りにくくなる可能性があります。

※アルコール検知器の除菌方法は、各社の機器特性もありますので、ご使用メーカーにお問い合わせください。



アルコール検知器協議会
JAPAN BREATH ALCOHOL TESTING CONSORTIUM

2020 年 3 月 17 日
アルコール検知器協議会

【アルコール除菌剤等によるアルコール検知器への影響について】

新型コロナウイルスの対策について、各社万全の体制で臨まれておりますが、その対応のひとつである「アルコール除菌剤によるクリーニング作業（除菌）」による影響と思われる、アルコール検知器の誤検知の発生が多く報告されております。アルコール検知器は文字通り「アルコールを検知する機器」ですので、これは誤検知ではなく正常にアルコールを検知している結果です。アルコール検知器は特性上環境雰囲気や測定者の周りに存在するアルコールに反応してしまう場合がありますので、アルコール除菌スプレーや除菌シート、次亜塩素酸消毒液等の使用はできるだけ避けてください。万が一使用された場合には、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 無飲酒時でも、周囲雰囲気中や測定者周りのアルコールに反応して数値が出る場合があります。
- 高濃度のアルコールに検知器が反応してしまった場合、正常状態に戻るまでかなりの時間を要する場合があります。
- 高濃度のアルコールや次亜塩素酸消毒液の影響を受けた場合、検知器（センサ）の耐久性、精度にも影響し、機器が故障する恐れがあります。

これらの問題は、その周囲雰囲気中のアルコール濃度やその影響時間等によっても、その症状はさまざまであり、一概に同一の症状が発生する訳ではありません。（1回OKであっても、必ず毎回OKになるとは限りません）。

なお、このような問題が発生した場合は、周囲にアルコールが無い環境での測定及び別の検知器での測定を実施して頂く必要があります。（ご使用者の運用/責任に準じた対応を実施して下さい）。

ただし、現状の新型コロナウイルスへの対応について、運行管理者の方から、「アルコール除菌剤等の使用を一切認めない」という訳にはいかない、というご意見も多く寄せられているのも事実です。

ご使用を希望される場合は、ご使用されている検知器メーカーにお問い合わせの上、管理者様の責任のもとご使用いただくことを重ねてお願い申し上げます。

何卒、ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

COVID-19

新型コロナウイルス対策に対応した アルコール検知器使用

にあたっての留意事項

新型コロナウイルスの対策として、手洗いとアルコール除菌が基本となっていますが、手指や検知器をアルコールで除菌した直後の測定による誤検知が散見されています。このため当協議会では、新型コロナウイルス対策を徹底しつつ、アルコール除菌による誤った判定を防ぐために、以下の4つの手順を推奨します。



手順①

手指を
アルコール除菌



手順②

石鹸で手指洗い



手順③

アルコール検知器
の使用



手順④

手指を
アルコール除菌



- ◎アルコール検知器を使用する際は、室内を事前に十分換気するか、風通しの良い環境を確保してください。
- ◎手指用のアルコール除菌剤は高濃度のアルコールが含まれており、特にジェルタイプの場合手指に付着したアルコールが完全に乾燥するまで時間がかかることがありますので、十分石鹸で手指洗いを行ってからアルコール検知器を使用してください。
- ◎また、アルコール検知器の近くに、アルコール消毒液又はアルコールを含む除菌剤や手指洗淨剤を置かないでください。数値表示したり、数値がゼロに戻りにくくなる可能性があります。

※アルコール検知器の除菌方法は、各社の機器特性もありますので、ご使用メーカーにお問い合わせください。



アルコール検知器協議会
JAPAN BREATH ALCOHOL TESTING CONSORTIUM